

・SIC用小型除雪車で作業を行う(駒ヶ根雪氷基地)

	内容	留意事項
準備工	<ul style="list-style-type: none"> ・車両カバンの準備 ・アルコールチェックを全員に実施 ・体温測定 ・作業打ち合わせ(KY活動)各基地に体制と予報の確認 ・車両点検の実施 ・雪氷基地にて待機 ・雪氷本部より要請があったら出動する ・塩ナトの積込み方法を確認しておく。 ・作業前の資格の確認 <p>小型除雪車=中型免許 天井クレーン=吊り上げ荷重5t以上:床上クレーン技能講習又は運転免許 吊り上げ荷重0.5t以上、5t未満:クレーン運転に関する特別教育 吊り上げ荷重0.5t未満:資格必要なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・車両カバン内業務用プレート、鍵の有無確認 ・飲酒運転が絶対にならないよう作業を行う ・各自体調管理を行う ・リスクアセスメントによる危険予知訓練の実施 ・異常がある場合報告し指示を仰ぐ ・運行前点検各装備のチェック搭載備品の有無確認(積荷の飛散防止確認) ・ETC車載器の確認を行う ・ブラウの確認 ・速やかに出動できる体制をとる ・作業指示を確認する ・作業指示の再確認を徹底し携帯電話の確認をおこなう ・凍結防止剤の散布確認 ・天井クレーンを使用して剤を積込むため有資格者以外は作業を行わない。また、吊り上げ中は吊り荷の下に入らない ・資格者一覧表及びヘルメットのシールと資格証で資格の有無を確認する。安全日誌に確認結果を記録する。
作業中	<ul style="list-style-type: none"> ・作業現場に出発する ・作業するSICに到着後飯田料金所に作業開始の連絡をする SICの作業(散布または除雪)を行う ・作業中の安全車間距離を確保する ・作業後の路面状況及び天候等を雪氷本部に電話連絡をする ・作業終了したら反対車線のSICへ回送する ・各基地に到着したら雪氷本部に無線を入れ以後の指示を仰ぐ ・基地到着後業務電話にて連絡をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量に注意し制限速度を守る事:後方確認をしっかりと行い車間距離をしっかりとる ・料金所前の横断には一般車両の通行を確認し接触等には注意する ・連絡方法は携帯電話又はインターホンで行う ①ランブ除雪を行い停止する際は雪山にしないよう注意する ②ランブ作業時に作業車の後続車等には注意する(ハザード・ウインター等の確実な使用及び後続車の確認) ③ブラウを操作する防護柵等と接触させないよう注意する ④SICの流入流出部の作業を行い車両が後退する場合は誘導員の配置をする(助手又は規制員による) ・作業指示で変更がある場合(散布から除雪に切り替える)は本部へ電話にて連絡をする ・料金所へ作業終了の連絡を行った後本部へも連絡をおこなう。 ・反転方法は別紙のとおりとする ・時間に余裕があれば業務電話連絡でも良い ・車両の燃料等注意する ・ウレタンゴム・エッジの摩耗状況に注意する
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> ・使用車両の給油、洗車、片づけの確認をする ・車両カバンの返納 ・ホッパー内の洗車時に高所からの転落 ・終礼の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・運行後点検各装備のチェック搭載備品の有無確認 ・車両カバン内業務用プレート、鍵の有無確認をしてもらう事 ・洗車手順書により実施 ・リスクアセスメントによる危険予知訓練により実施 ・車内に忘れ物やゴミ等が無いようにする。

注意事項

- ・飲酒運転禁止
- ・有資格者の確認及び資格書の携帯
- ・保護具の完全着用
- ・1人作業の禁止

作業編成(標準)	員数	資機材
責任者	1名	剤積込み
誘導員	(1)名	小型除雪車(2名)

安全器具・保護具確認

- ヘルメット・反射(自発光)チョッキ
- 発煙筒・黄旗・警笛
- 蛍光棒